

政務活動費における活動報告書

令和5年度（下半期）の政務活動の内容は、収支報告書のとおりであります。そのうち、主要な政務活動内容の概要については、別紙のとおりでありますので条例第6条及び条例施行規程第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

会派名とその代表者名

照隅の会

中西 進泰 

別 紙

9月24日施行の市議会議員選挙において、これまでも一貫して、政党に所属することなく調和のとれた活力ある地域社会をつくることが自分に与えられた使命であるという考えの下、まちづくりへの思いを訴え、2,437人の人たちの負託を受け4期目の当選を果たすことができました。

■ 3つの約束

私の政務活動の公約として、3つの約束を訴えてまいりました。①垣根なく、様々な意見や少數意見しっかりと聞き、気持ちに徹底的に寄り添うこと ②まちづくりの先頭に立って、みんなの思いを議会に届けること。そのためには本会議質問を毎回実施すること ③活動の見える化につとめること。そのためにはのタイムスという広報紙を2週間に一度発行すること

■ 健康上の問題と政務活動

選挙期間中、脊柱管狭窄症による腰痛のために痛み止めを飲みながらの選挙でしたが、選挙後にパーキンソン病であることがわかり

ました。パーキンソン病は不治の難病ですが幸い早期に分かったので、投薬を続けながら、政務活動にあたりました。

公約①については、相手がどんな立場の人であれどんな小さな課題であれ、お困りごとにには徹底して寄りそうことにつとめました。

公約②については、下半期の12月議会・3月議会について本会議質問を実施しました。

公約③については、パーキンソン病の検査入院を約2週間して、その後の体調のこともあり、なのタイムスの発行は57号（10月20日発行）と57号（1月12日発行）にとどまりました

■ 今後の政務活動への覚悟

パーキンソン病の進行がどうなるのかは未知数ですが、今活動出来ることへの感謝の気持ちを忘れることなく、公約の実行に向けて全力で取り組んでまいります。